

まるごと

女 男
石垣市の「みーどうん」と「びぎどうん」のひろば

みーどうん びぎどうん
女も男も ともに輝く 社会へ

第2次石垣市男女共同参画計画

いしがきプラン
女も男も ともに輝く社会へ



石垣市

■ 標語の部最優秀作

「思いやり 個々の輝く 男女共同参画社会」

玉宮 吉正 (字登野城)

■ 俳句の部最優秀作

つま と ゆうげ
「夫の研ぐ 夕餉の膳や 梅雨明けり」

佐久本 よう子 (字登野城)

平成18年度男女共同参画週間
石垣市主催事業「標語・俳句コンクール」入選作品

発行 / 石垣市総務部広報広聴課女性行政係

〒907-8501 石垣市美崎町14番地

TEL 0980-82-9911 (代)

TEL 0980-82-1243 (直)

No 24

2006年 秋季号

題字：津嘉山やもえ
(女性タクシー乗務員)

第2次石垣市男女共同参画計画

“いしがきプラン” がスタート！



本市では、平成8年度(1996年度)に策定した「いしがきプラン」に引き続き、平成17年度(2006年度)に第2次「いしがきプラン」を策定しました。同プランは、平成18年度～平成27年度までを計画期間とする長期計画です。

男女共同参画社会とは・・・

「男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会」
(男女共同参画社会基本法第2条)

(1) 計画策定の目的

真の男女平等実現のためには、家庭においても、職場においても、地域においても取り組むべき課題が数多く残っています。また、この10年間に、少子・高齢化、情報化、国際化などが急速に進展し、それにともない女性と男性のライフスタイルは多様化し、新たな課題がでてきました。

そこで、このような社会情勢に対応し、より積極的に男女共同参画に関する施策を推進するために「いしがきプラン」の基本理念を継承しつつ、新たな問題に対応して見直しを行ない、第2次いしがきプランを策定しました。

将来像

石垣市が目指す男女共同参画社会

「男らしさ、女らしさ」より「その人らしさ」を大切に誰もが伸び伸びと個性を発揮

女性の能力、経験等を活かした新しい事業の創造

慣習や伝統にとらわれず、一人ひとりの考えや責任のもとでの行動を尊重

政策・方針決定の場での女性の活躍とその能力を十分生かした社会

男女が相互の活動を支え合い仕事・家庭ともに責任を分担

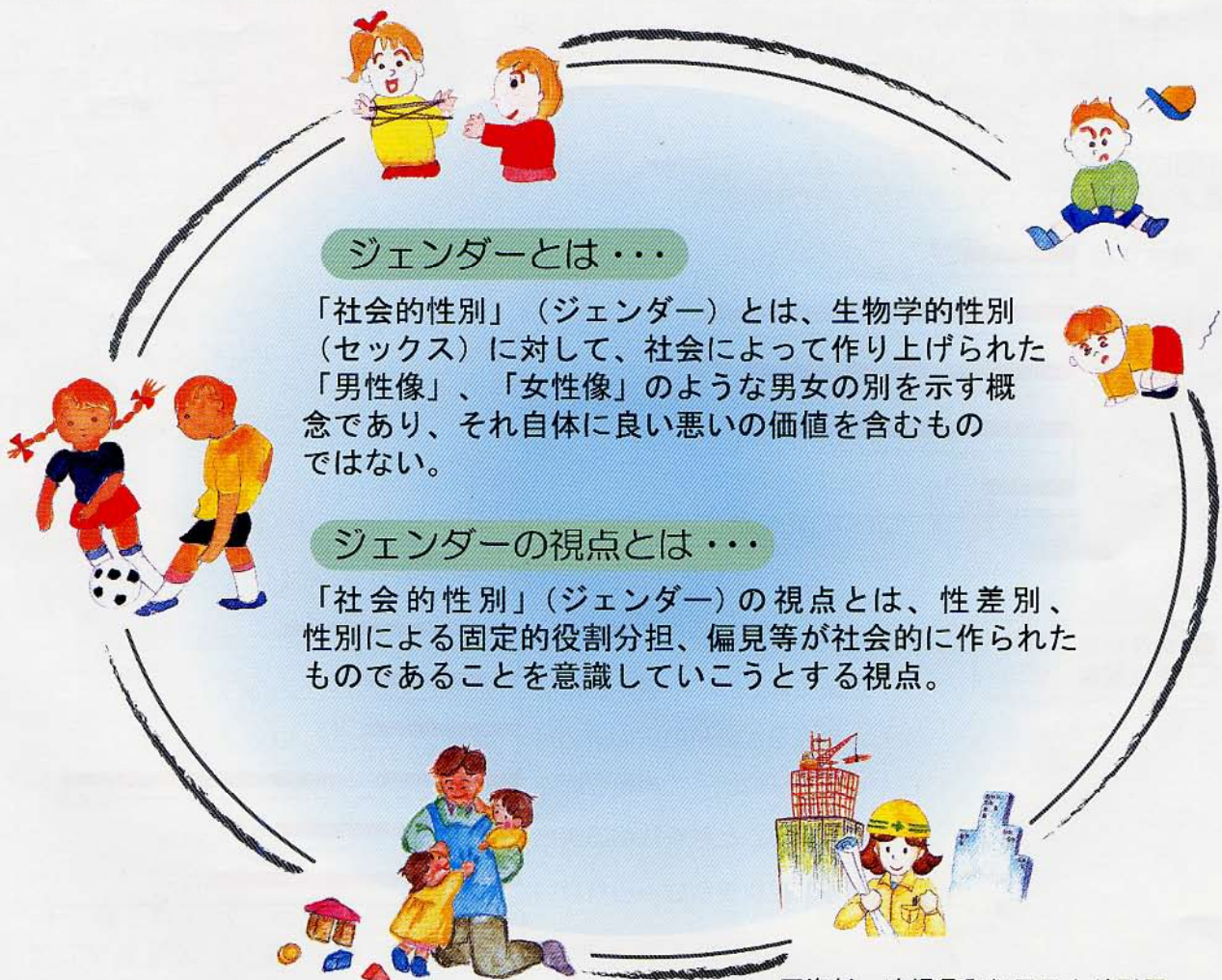
男性の仕事中心の暮らしから家庭・地域への参画の促進

(2) 基本理念

- ① 基本的人権の尊重
- ② 固定的な役割分担意識を変革し、多様な生き方を選択できる社会
- ③ 男女平等意識の確立
- ④ 個人としての能力を発揮し、責任を分かち合う社会

(3) プランの特徴

- ジェンダーの視点を取り入れて、あらゆることにジェンダーに気づく敏感な視点を定着・深化に努める
 - 「女性」から「両性」への視野の拡大
～「女性問題」から「ジェンダー問題」へ
 - 社会を築く基盤としての男女平等
 - 多様な家族形態を前提とした社会制度へ
 - 女性の各種審議会・委員会等への参画の拡大
- 新たに登用目標数値30%以上を設定



(4) 基本目標と重点施策

この計画では、基本理念に基づき、4つの基本目標、16の主要目標を定め、男女共同参画社会の実現のために市民と共に歩む社会づくりへの方向性を示しています。

基本目標
4項目

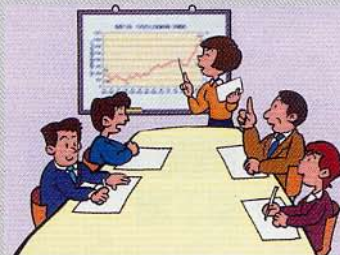
主要目標
16項目

具体的施策
46項目

人権尊重、平等観に基づいた意識づくりや政策・方針決定過程への女性の参画の拡大等男性の意識の啓発やあらゆる分野で女性が活躍できる環境づくりの促進に取り組んでいきます。

基本目標

1. 人権尊重、男女平等の意識づくりと実践の促進
2. 男女共同参画社会づくり
3. 安定した暮らしを作るための条件整備
4. 平和・国際交流・環境保全・文化の創造への参画促進



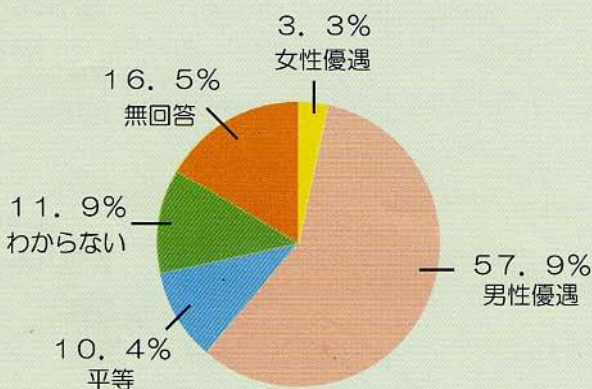
※主要目標・具体的施策については「いしがきプラン概要版」をご覧ください。

本市の男女共同参画の現状

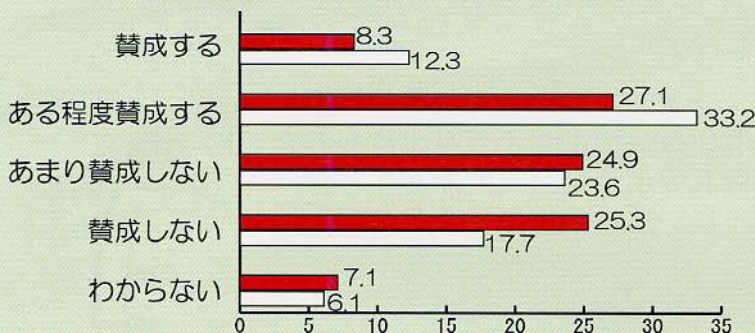
○男女の地位の平等観について

・・・「社会通念・習慣・しきたり」・・・

※男女の地位について5人に3人が「男性が優遇されている」と考えている。

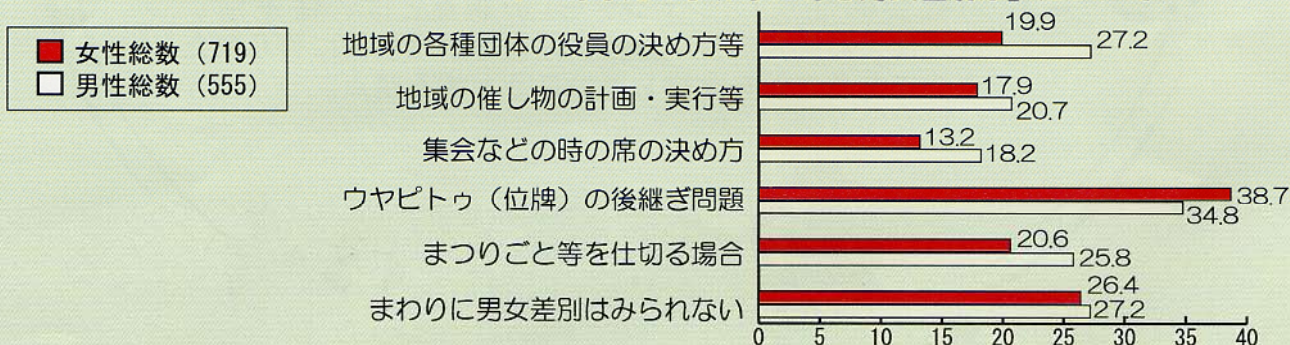


○「男は仕事」、「女は家庭」という考え方について（固定的性別役割分担意識）



※「賛成」、「どちらかといえば賛成」とする割合が多い。

○「あなたのまわりにある男女差別は」について



※男女とも「ウヤピトゥ（位牌）の後継ぎ問題」や「まつりごとを取り仕切る場合」に男女差別を感じている人が多い。

平成18年度「男女共同参画週間」

「標語・俳句コンクール」、パネル展から

男女共同参画社会基本法の施行日（平成11年6月23日）にちなみ、毎年6月23日～29日の間、全国一斉に「男女共同参画週間」を実施しています。本市では、その趣旨を踏まえ、本市主催の石垣市男女共同参画週間推進事業として「標語・俳句コンクール」を実施しました。結果は下記のとおりです。

パネル展では、第2次いしがきプランの概要、男女共同参画基本法の紹介や男女共同参画の歩み年表を展示し、「八重山女性の翼の会」コーナーでは、会員によるこれまでの実績を世界地図で紹介する等、市民への周知を図りました。



「標語・俳句コンクール」表彰式

男女共同参画週間パネル展



入選作品

標語の部

最優秀



「思いやり
個々の輝く
玉宮 吉正
共同参画社会」
(字登野城)

優秀



「父さんと
ぼくもいっしょに
東迎 和美
(字石垣)」

佳作



「つなげよう
共同参画
盛山 明香
未来の輪」
(字新川)

特別賞



「石垣島
人咲く
男女共同参画社会咲く」
駒井 瞭
(東大阪市)

俳句の部

最優秀



「夫の研ぐ
夕餉の膳や
佐久本 よう子
梅雨明けり」
(字登野城)

優秀



「女子の名は
男子の後に
平地 ますみ
卒業式」
(字平得)

佳作



「支えあう
参画社会
松竹 ヨシ
南風の島」
(字大浜)

県内情報

「沖縄県配偶者等からの暴力防止 及び被害者支援基本計画」が策定されました。

期間：平成18年度～平成23年度の6年間

計画の基本理念

『配偶者からの暴力を許さない社会づくり』

4つの基本目標

1. 配偶者等からの暴力を防止するための取組みの推進
2. 被害者の保護のための体制整備
3. 被害者の自立を支援する環境整備
4. 関連施策の推進体制の強化と民間団体との協働



平成18年4月1日から

「八重山配偶者暴力相談支援センター」スタート



平成18年4月1日から八重山福祉保健所に配偶者暴力相談支援センターが設置されました。緊急ケースが発生した場合、支援センターとして組織的に対応することになり、被害者への迅速な対応、相談体制の充実強化が図られます。

相談窓口

八重山福祉保健所 福祉班 Tel.0980-82-2330
(休日・夜間等緊急の場合) Tel.0980-82-3240

ミズニユース

おめでとうございます

仲吉 八重さん 「看護業務功労瑞宝雙光章」受章



仲吉八重さんは、長年「白衣の天使」として地域の医療活動に携わり、その功績が高く評価され「看護業務功労瑞宝雙光章」を受章されました。

仲吉さんは、「瑞宝雙光章の栄に浴し、身に余る光栄に感謝します。5月12日皇居豊明殿で天皇陛下より直接お言葉を賜り感無量でした。今後はこの榮譽に恥じないよう一層精進したい」と述べておられました。

がんばっている人たち

石垣市教育委員

新たな教育委員に女性委員2人が誕生しました。

委員5名中女性委員が2名と、高い女性登用率(40%)です。今後の活躍を期待いたします。



島仲 玲子氏 江川 三津恵氏



女性初の石垣市議会事務局長(4月) 田盛 亜紀子さん

県内11市の市議会のうち、唯一の女性事務局長誕生。「明るい職場づくり」、「和」と「整理整頓」を重視しています。「いつも生き生きと輝いているのが目標」と、はつらつとした表情で語る新事務局長。

女性登用のネックは、「女性はおしゃべりが得意だと言われますが、人前では意見を述べるのが苦手」なこと。役職を受ける受けないと言う前に、環境によって大

きく育っていくと思いますので、女性にチャンスを与え続けることも必要と。

また、配偶者の理解、協力が大きい……家の事を気にしたら出来ない、「やはり共同参画ですね」とにっこり笑いながら話されました。

後輩たちへ「健康と意欲が大切ですね。チャンスが無駄にせず、自信を持って受けてほしい。」とエールをおくっていました。

『男女共同参画講座と市民フォーラム』

月 日 時 間	内 容	講 師	場 所	主催・共催
第1回講座 平成18年 9月28日(木) 午後 7:30 ~9:30	講演会 「すこやかですか、 心と身体~自分らしく 生きるために~」	竹下 小夜子氏 さよウィメンズ・ メンタルクリニック 院長	市健康福祉センター 2階(視聴覚室)	石垣市
市民フォーラム 平成18年 12月18日 (月) 午後 6:30~	・基調講演 「妻が僕を変えた日」(仮) ・市民フォーラム	広岡 守穂氏 ・中央大学教授 ・佐賀県立女性 センター 「アバンセ」館長	市健康福祉センター 1階(健診ホール)	石垣市 一時託児所 手配予定
第2回講座 平成19年 1月20日(土) 午前 10:30 ~12:00	講演会 「デンマークの女性たち」 (仮)	シアバック ・幸子氏 (旧姓柴田) デンマーク在住 (宇登野城出身)	ホテル日航八重山 (八重山の間)	共催 ・石垣市 ・石垣市女性団体 ネットワーク会議
平成19年 1月21日(日)	出前講座(予定)	〃	調整中	石垣市

ジェンダーフリーな生き方を見つめて

女性だから男性だからという縛りにとらわれない
ジェンダー意識・生き方が今求められています。



タクシー運転歴18年のベテラン 「津嘉山やもえさん」

南国をアピールする、ハイビスカスの花を彩ったオレンジ色のシャツ姿、一見さわやかな肝っ玉母さんという感じの女性ドライバー。

車運転が大好きですと即答され、子育て中に取った免許が今では大いに役立ちこの職業を選択することとなり、また、職場仲間にも恵まれ、協力体制も十分で、安心して仕事を続けることができ、とてもやりがいのある仕事になっていますと述べていました。

初対面の方をお迎えしてのドライバー業務は、正直言って大変なようで、乗車中いかに有意義に過ごしていただけるか、また、観光業の一役を担っているという使命感から、彼女なりの懸命な下準備や対応等、熱意が伝わってきました。また、妊婦さんを同乗させ、大慌てで病院へ駆けつけたこともあったそうです。

ベテランの津嘉山さん、やりがいのある楽しい仕事ですと今日も安全運転で石垣島を走っています。

保育士 沖田勝太さん



子どもが大好きだという大川保育所勤務の保育士さん。彼の周りには、彼の背中に乗ったり、「あかんべー」をしたりで、安心して遊ぶ子ども達。子どもらの表情はとても楽しそうで、「お兄ちゃん」って感じです。

高校進学の際に、障がい児であった弟さんの関係でこの道に進もうと決心したそうです。女性の多い職場での仕事に不安はあったが、今では違和感はないし、共同参画がこれからは是非必要ではと強調していました。

家には、お父さん、お母さんがいるように、保育所でも男性の保育士も必要ではと語っていました。これまで園ではなかった野球やサッカー等の遊びが増えたことも良かったと述べていました。子ども達の輝く目はとても素敵です。『おしっこ』が言えるようになり、自立していく姿はとても喜ばしいです。

今日も元気などもたちに囲まれ、楽しく保育していきたいと述べていました。

お知らせ

第10回まるざーフェスティバル日程が決まりました。

と き：平成19年1月20日（土）

ところ：ホテル日航八重山 八重山の間（1階）

○記念講演会 10：30～12：00

○式典・交流会 12：30～15：30

フェスティバルの内容は、記念講演会、式典・交流会と第10回記念誌の発行に決定しました。

表紙解説

「まるざー」とは、八重山方言で円座を意味する。老若男女関係なく、円座になって情報を交換したり、未来を語り合うことを象徴して命名されました。